

【別添資料1】

環境取組み推進方針

社団法人日本鍛造協会

1. 社団法人日本鍛造協会（以下、日本鍛造協会という）は、「鍛造工業の環境自主行動計画」を策定し、2010年に向けて業界全体での環境負荷削減に自主的、積極的に取り組む。
2. 日本鍛造協会は、会員企業に環境自主行動計画の主旨を徹底し、多数の企業の積極的な参画を得て、高い業界カバー率の確保に努める。
3. 日本鍛造協会は、環境自主行動計画の推進体制を整える。すなわち、環境技術委員会が中心となって、自主行動計画を推進する。他の委員会等は、必要に応じて協力する。
4. 日本鍛造協会は、計画の進捗状況を定期的（毎年）に把握するためのフォローアップ調査を実施して、その結果を会員企業に報告するとともに、ホームページ等で公表する。公表内容は、原則として業界全体をとりまとめたものとし、個別企業に関するものは公表しない。
5. 日本鍛造協会は、目標達成のために必要な対策技術の把握と開発に努める。
6. 会員各社は、社内体制を整え、社内における自主的計画の策定、環境マネジメントシステムの運用等により、目標達成に向けて必要な方策を実施する。また、フォローアップ調査に協力して、実施状況、実施計画を毎年協会に報告する。
7. フォローアップ調査は、毎年、会員企業を対象に実施し、地球温暖化、廃棄物、環境マネジメント、海外事業活動について、現状と対策実施状況、今後の課題等を調査し、目標達成に向けての進捗状況を確認する。

